

■1887 年製スタインウェイ(ニューヨーク)■

非常に美しいローズウッドのボディを持つ 1887 年製のニューヨーク・スタインウェイ。

かつてカーネギーやメトロポリタンホール創立当時、貸出用のコンサートピアノとして活躍していた楽器である。その後日本に渡り、ある時期キャピトル東急ホテルに所蔵されていた。そして 1986 年、ホロヴィッツが 2 度目に来日した際、このホテルに滞在し、実際にこのピアノを弾いて絶賛したという記録と写真が残っている。

曲によって様々に変わる表情、豊かな倍音、弱音の表現力の素晴らしさなど、クラシック黄金時代の幕開け、ロマンティズムとエンターテインメントが共存していた時代を彷彿とさせる深い味わい…そのなんとも言えない枯れた哀愁は、今のピアノでは決して表現できないだろう。

(協力:タカギクラヴィア株式会社)

